【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の２第１項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年11月11日
【事業年度】	第82期（自　2021年10月１日　至　2022年９月30日）
【会社名】	太洋物産株式会社
【英訳名】	TAIYO BUSSAN KAISHA,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長　　松島　伸介
【本店の所在の場所】	東京都新宿区市谷砂土原町三丁目５番地
【電話番号】	(03)5946－8000(代表)
【事務連絡者氏名】	総務部　部長　　井坂　勇登
【最寄りの連絡場所】	東京都新宿区市谷砂土原町三丁目５番地　偕成ビル
【電話番号】	(03)5946－8000(代表)
【事務連絡者氏名】	総務部　部長　　井坂　勇登
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町２番１号)

１【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2022年12月28日に提出いたしました第82期（自　2021年10月１日　至　2022年９月30日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

２【訂正事項】

第一部　企業情報
　第４　提出会社の状況
　(4) 発行済株式総数、資本金等の推移

３【訂正箇所】

訂正箇所は下線を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第４ 【提出会社の状況】

１ 【株式等の状況】

（４）【発行済株式総数、資本金等の推移】

（訂正前）

年月日	発行済株式総数増減数（株）	発行済株式総数残高（株）	資本金増減額（千円）	資本金残高（千円）	資本準備金増減額（千円）	資本準備金残高（千円）
2021年９月３日(注) 1	272,200	1,600,419	69,955	1,414,931	69,955	1,376,871
2022年５月３日(注) 2	―	1,600,419	△1,314,931	100,000	△1,376,871	―
2022年９月１日(注) 3	333,600	1,934,019	157,792	257,792	157,792	157,792

（注）１．有償第三者割当　　発行価格　　514円　　資本組入額　257円
　　割当先　　株式会社エビス商事、株式会社ランニングの２社であります。
　　２．2021年12月28日開催の第81回定時株主総会決議により、2022年５月３日付けで、資本金の額及び資本準備金の額を減少しその他資本剰余金へ振替える処理を行っております。
　　３．有償第三者割当　　発行価格　　946円　　資本組入額　473円
　　割当先　　桑畑夏美、湯浅健右、湯浅商事株式会社、リバイブ投資事業組合の４名であります

（訂正後）

年月日	発行済株式総数増減数（株）	発行済株式総数残高（株）	資本金増減額（千円）	資本金残高（千円）	資本準備金増減額（千円）	資本準備金残高（千円）
2021年９月３日(注) 1	272,200	1,600,419	69,955	1,414,931	69,955	1,376,871
2022年５月３日(注) 2	―	1,600,419	△1,314,931	100,000	△1,376,871	―
2022年９月１日(注) 3	333,600	1,934,019	157,792	257,792	157,792	157,792

（注）１．有償第三者割当　　発行価格　　514円　　資本組入額　257円
　　割当先　　株式会社エビス商事、株式会社ランニングの２社であります。
　　２．2021年12月28日開催の第81回定時株主総会決議により、2022年５月３日付けで、資本金の額及び資本準備金の額を減少しその他資本剰余金へ振替える処理を行っております。
　　３．有償第三者割当　　発行価格　　946円　　資本組入額　473円
　　割当先　　桑畑夏美、湯浅健右、湯浅商事株式会社、リバイブ投資事業組合の４名であります

　　４．2021年８月13日付で提出した有価証券届出書に記載した「手取金の使途」について、下記の通り変更することといたしました。

① 変更の理由

当該第三者割当増資の割当先である株式会社エビス商事とは、その後も協業関係を継続し、商社事業における取引を行っております。一方、当該第三者割当増資により調達した資金については、2021年８月当時、他の事業資金と区分して管理されておらず、当時の現預金残高の推移等を確認した結果、2021年12月頃までに運転資金に充当されていたものと判断いたしました。このため、当該第三者割当増資に係る資金使途について、実際の資金の充当状況を踏まえ、変更することといたしました。なお、当社は、2022年８月16日及び2026年４月24日に新株予約権の発行による資金調達を行っておりますが、これらの調達資金については、事業資金とは別の銀行預金口座において管理し、当初予定した資金使途以外に充当することのないよう管理しております。

今回の訂正は、当該第三者割当増資に係る実際の資金の充当状況を確認した結果、当初公表した資金使途と実際の充当状況に相違が判明したことによるものであります。

② 変更の内容

第三者割当増資に係る資金使途の変更内容は、以下のとおりであります。

（変更前）

具体的な使途	金　額	支出予定時期
業務提携に向けた事業資金 （商流プロセスの検討、構築、試作販売に係る事業開発費用）	127百万円	2021年10月～2022年９月

（変更後）

具体的な使途	金　額	支出予定時期
運転資金	127百万円	2021年10月～2021年12月